

02 災害の特徴

04 地震について

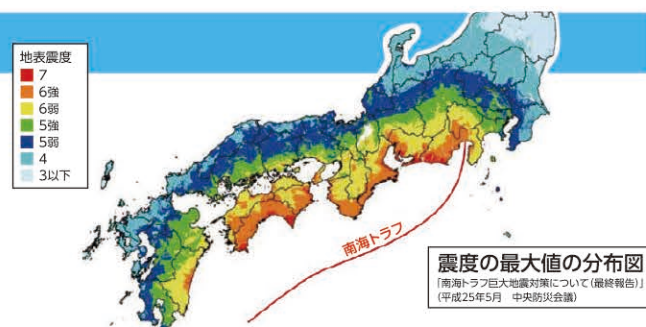
もし**大地震**が起こると、日常生活に大きな影響が出ます

- ▶電気・ガス・水道等のライフラインが使えなくなります。
- ▶携帯電話がつながりにくくなり、連絡が取れなくなります。
- ▶トイレが使用できなくなるなど、生活に支障をきたします。



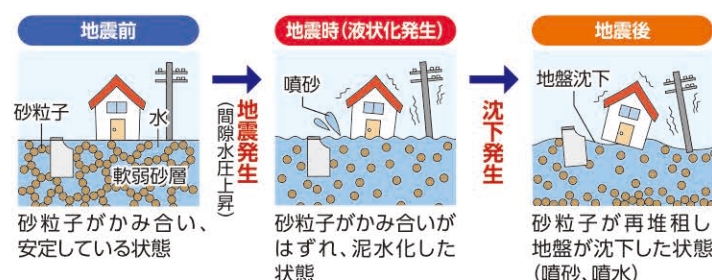
南海トラフ地震とは…

駿河湾から日向灘沖までのプレート同士が接する海底の溝状の地形を形成する区域は「南海トラフ」と呼ばれ、南海トラフ沿いのプレート境界域を震源とする大規模な地震を「南海トラフ地震」といいます。将来、南海トラフ地震が発生した際には、高梁市内でも震度5強から震度5弱の揺れが想定されています。



液状化現象にも注意

液状化現象とは、ゆるく堆積した砂の地盤に強い地震動が加わり、地層自体が液体状になることです。液状化が発生しやすい場所は、地下水位の高いゆるく堆積した砂地盤(例:昔の河道を埋めた土地など)です。



地震に対する日頃の備え

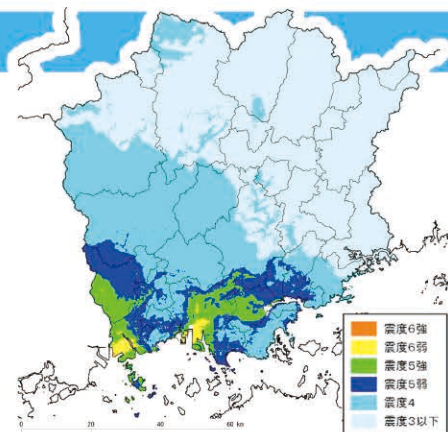
- 家具の転倒防止
滑り止めマットや金具、ベルト等を使って家具を固定し、地震の揺れによる家具の転倒や移動を防ぎましょう。
- 室内の安全確保
玄関までの通路を確保しておくなどして、避難が必要になったとき、すぐに行動できるようにしましょう。

被害を少しでも減らすために…

- 住宅の耐震化、感震ブレーカーの設置
家屋の倒壊を防ぎましょう。耐震性の高い住宅はご自身の生命や財産を守るために大変有効です。また、感震ブレーカーを設置しておく、大きな地震が起きた際に、自動で電気供給が止まるので安心です。
- 地震保険等への加入
住宅再建を円滑に進められるように、地震保険等への加入を検討してみたいかがでしょうか。

断層型地震とは…

陸のプレート内にある「活断層」と呼ばれる岩盤の割れ目が急激にズレ動くことで起きる地震で、岡山県内でも大きな被害をもたらす可能性がある地震として7つの断層型地震の被害想定が出されています。その中でも「長者ヶ原-芳井断層」では、マグニチュード7.3程度の地震を引き起こす可能性があるとしていて、高梁市でも震度5弱から震度4の揺れが想定されています。



令和8年3月岡山県公表 断層型地震被害想定(詳細版)-地震動編-より引用

地震発生時の時間別行動マニュアル

地震発生

地震だ! まず身の安全 とにかく自分の身を守ろう!

大きな揺れを感じたり、緊急地震速報を受けたら、**姿勢を低くし、頭を守り、揺れが完全におさまるまで待ちましょう。**



2分~5分

大揺れがおさまった しっかり火の始末で、火災防止!

台所やストーブなど**火の始末**をしましょう。
避難の時は、**電気のブレーカーを下ろし、ガスの元栓を閉め**ましょう。
停電中でもブレーカーを下ろし、通電火災を防ぎましょう。



5分~10分

火の始末のあと わが家の安全確認、確保!

家族の身の安全を確認、確保し、災害情報、避難情報を入手しましょう。
また、避難可能な出口も確保しましょう。



10分~半日

外に出たあと 隣近所の安否確認、助け合い!

下敷きになった**人の救出や、支援が必要な人の誘導、消火活動**などを隣近所で協力して行いましょう。
非常用持出品を持ち、家族で決めた避難所(集合場所)へ避難しましょう。



半日~5日

避難後、数日間 2、3日をしのぐ!

地震発生後の数日間は、水、食糧に加え、電気、ガス、水道などの供給が途絶えます。この間、日頃から準備していた**非常時持出品**で、しのげるようにしておきましょう。



こんな場所にいたらどうする??

路上

- 揺れを感じたら、窓ガラス、看板などの**落下物に注意**し、頭をカバンなどで保護する。**ブロック塀などにも近寄らない。**
- 完全に揺れがおさまったら、空き地や公園などの安全な場所に避難する。

車を運転中

- ハンドルをしっかりと握り、徐々にスピードを落とし、**緊急車両等の通行スペースを確保**し、道路の左側に止め、エンジンを切る。
- 避難時には**貴重品を車内に残さない。**



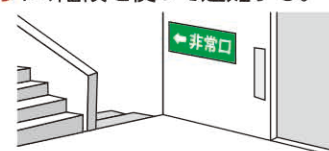
デパート・スーパー

- カバンなどで**頭を保護**し、ショーウィンドウや商品などから離れる。柱や壁ぎわに身を寄せ、係員の指示を聞き、落ち着いた行動をとる。



集合住宅

- ドアや窓を開けて避難口を確保する。
- 避難に**エレベーターは絶対に使わず**に、階段を使って避難する。



劇場・ホール

- カバンなどで頭を保護し、座席の間に身を隠し、係員の指示を聞く。あわてずに冷静な行動をとる。



公共交通機関

- つり革や手すりに両手でしっかりとつかまる。
- 途中で止まっても、非常コックを開けて**勝手に車外に出たり、窓から飛び降りたりしない。**
- 乗務員の指示に従って落ち着いた行動をとる。

気象庁 地震から身を守るために https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/jishin_bosai/index.html

